

平成18年度PRT Rデータの概要について
—徳島県における化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成20年3月

徳島県県民環境部環境局環境管理課

—目 次—

1	P R T R制度の概要	1
2	排出量・移動量の届出状況	3
3	集計結果	5
	（1）届出排出量・移動量	6
	（2）届出外排出量	17
	（3）届出排出量及び届出外排出量の合計	19

参考資料 1 主な化学物質の用途と有害性

参考資料 2 届出排出量及び移動量

参考資料 3 届出排出量及び届出外排出量

1 P R T R制度の概要

●P R T Rとは？

P R T R (Pollutant Release and Transfer Register : 化学物質排出移動量届出制度) とは、有害性のある多種多様な化学物質が、どこから、どれくらい環境へ排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計・公表する仕組みです。

P R T R制度は「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(以下「化管法」という。)に基づき、平成13年度より本格施行されています。

●どのような事業所から届出されるのか？

化管法では、製造業や燃料小売業(ガソリンスタンド)などを含む23の業種を営む事業者には排出量等の届出が義務付けられています。

●どのような化学物質について届出されるのか？

化管法では、人の健康や生態系に有害なおそれのある354物質について届出がなされます。

●P R T Rデータからわかることは？

P R T R制度では、事業者が国へ届出がなされた対象化学物質の年間排出量・移動量の集計値に加え、家庭、農業、自動車などからの年間排出量の推計値が公表され、次のようなことがわかります。

- ・全国の事業者が大気、公共用水域、土壌等へ排出している対象化学物質とその量
- ・全国の事業者が廃棄物として処理するためや下水道への放出によって、事業所の外へ移動している対象化学物質とその量
- ・全国の家計、農業、自動車などから排出される化学物質とその量(推計値)
- ・対象化学物質別の排出量・移動量
- ・業種別の排出量・移動量
- ・都道府県別の排出量・移動量

個別事業所の排出・移動量は公表されませんが、国へ情報開示請求をすると個別事業所のデータは誰でも入手できます。

なお、P R T R制度では環境へ排出された化学物質の名前や年間排出量を把握することはできませんが、排出量だけでは人の健康や生態系にどのような影響を及ぼすかについての判断はできません。人の健康や生態系への影響については、P R T Rのデータに加え、化学物質の有害性の程度やその物質が主に環境中のどこにどれだけ存在しているか、分解・蓄積しやすいかどうかといったさまざまな要因とあわせて考えることが必要です。

●P R T R制度に期待される効果は？

化管法では、事業者は化学物質の管理を改善・強化するとともに、化学物質の環境への排出や管理の状況について積極的に情報開示することが求められています。

これらにより、自主的な排出削減対策の促進及び情報開示によるリスクコミュニケーションの推進が化学物質による環境負荷の低減につながります。

2 排出量・移動量の届出状況

徳島県における平成18年度把握分の排出量及び移動量については、340事業所から届出がありました。

なお、届出対象となる354物質のうち、109物質についての届出がなされました。

業種別及び市町村別の届出状況は表1及び2のとおりです。

業種別に見ると、燃料小売業（主にガソリンスタンド）からの届出が最も多く、次いで一般廃棄物処理業（ごみ処分業）、化学工業、自動車整備業の順となっています。

表1 業種別届出状況

業種名	届出事業所数	
金属鉱業	0	
原油・天然ガス鉱業	0	
製造業	食料品製造業	3
	飲料・たばこ・飼料製造業	0
	酒類製造業	0
	たばこ製造業	0
	繊維工業	2
	衣服・その他の繊維製品製造業	0
	木材・木製品製造業	8
	家具・装備品製造業	2
	パルプ・紙・紙加工品製造業	9
	出版・印刷・同関連産業	0
	化学工業	19
	塩製造業	1
	医薬品製造業	9
	農薬製造業	0
	石油製品・石炭製品製造業	0
	プラスチック製品製造業	6
	ゴム製品製造業	3
	なめし革・同製品・毛皮製造業	0
	窯業・土石製品製造業	1
	鉄鋼業	2
	非鉄金属製造業	0
	金属製品製造業	1
	一般機械器具製造業	5
	電気機械器具製造業	4
	電子応用装置製造業	0
	電気計測器製造業	1
	輸送用機械器具製造業	1
	鉄道車両・同部分品製造業	0
	船舶製造・修理業、船用機関製造業	1
	精密機械器具製造業	0
	医療用機械器具・医療用品製造業	0
	武器製造業	0
	その他の製造業	1
電気業	5	
ガス業	1	
熱供給業	0	
下水道業	6	
鉄道業	0	
倉庫業	0	
石油卸売業	4	
鉄スクラップ卸売業	0	
自動車卸売業	6	
燃料小売業	192	
洗濯業	0	
写真業	0	
自動車整備業	13	
機械修理業	0	
商品検査業	0	
計量証明業	0	
一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	27	
産業廃棄物処分業	5	
特別管理産業廃棄物処分業	0	
高等教育機関	2	
自然科学研究所	0	
合計	340	

表2 市町村別届出状況

市町村	届出事業所数
徳島市	109
鳴門市	20
小松島市	17
阿南市	37
吉野川市	20
阿波市	20
美馬市	13
三好市	12
勝浦町	5
上勝町	1
佐那河内村	2
石井町	6
神山町	4
那賀町	8
牟岐町	3
美波町	1
海陽町	1
松茂町	19
北島町	8
藍住町	13
板野町	6
上板町	6
つるぎ町	6
東みよし町	3
合計	340

3 集計結果

(1) 届出排出量・移動量

ア 徳島県全体の状況

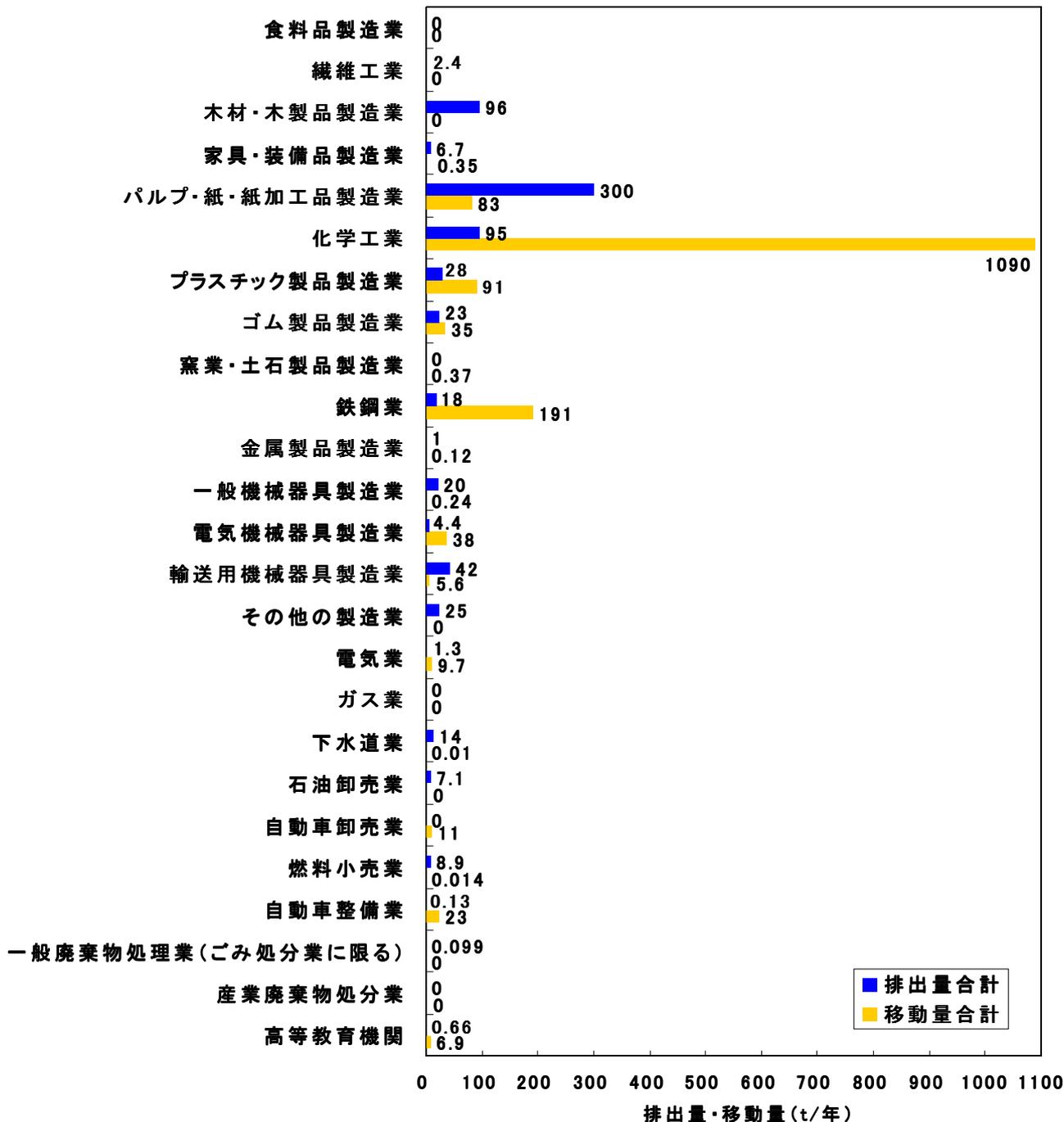
(ア) 業種別排出量・移動量

業種別の排出量及び移動量は、図1のとおりです。

排出量では、パルプ・紙・紙加工品製造業（300 t）が最も多く、次いで木材・木製品製造業（96 t）、化学工業（95 t）、となっています。

また、移動量では、化学工業（1,090 t）が最も多く、次いで鉄鋼業（191 t）、プラスチック製品製造業（91 t）となっています。

図1 業種別排出量・移動量



注1) 「化学工業」は、「塩製造業」及び「医薬品製造業」を含む。

注2) 「電気機械器具製造業」は、「電気計測器製造業」を含む。

注3) 「輸送用機械器具製造業」は、「船舶製造・修理業、船用機関製造業」を含む。

注4) 「産業廃棄物処分業」は、「特別管理産業廃棄物処分業」を含む。

(イ) 排出量・移動量の媒体別割合

徳島県内の事業所から届出のあった排出量及び移動量はそれぞれ694t及び1,585tでした。その内訳は、次のとおりです。

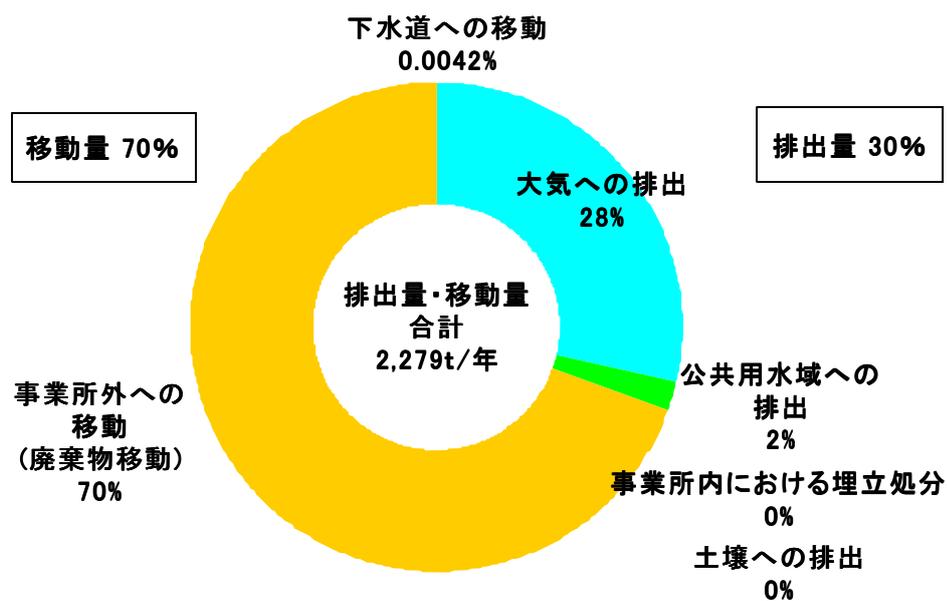
排出量の内訳

・ 大気への排出	649 t
・ 公共用水域への排出	45 t
・ 土壌への排出	0 t
・ 事業所における埋立処分	0 t

移動量の内訳

・ 事業所外への移動（廃棄物移動）	1,585 t
・ 下水道への移動	0.096 t

図2 届出排出量・移動量の媒体別割合



(ウ) 届出排出量・移動量が多い物質

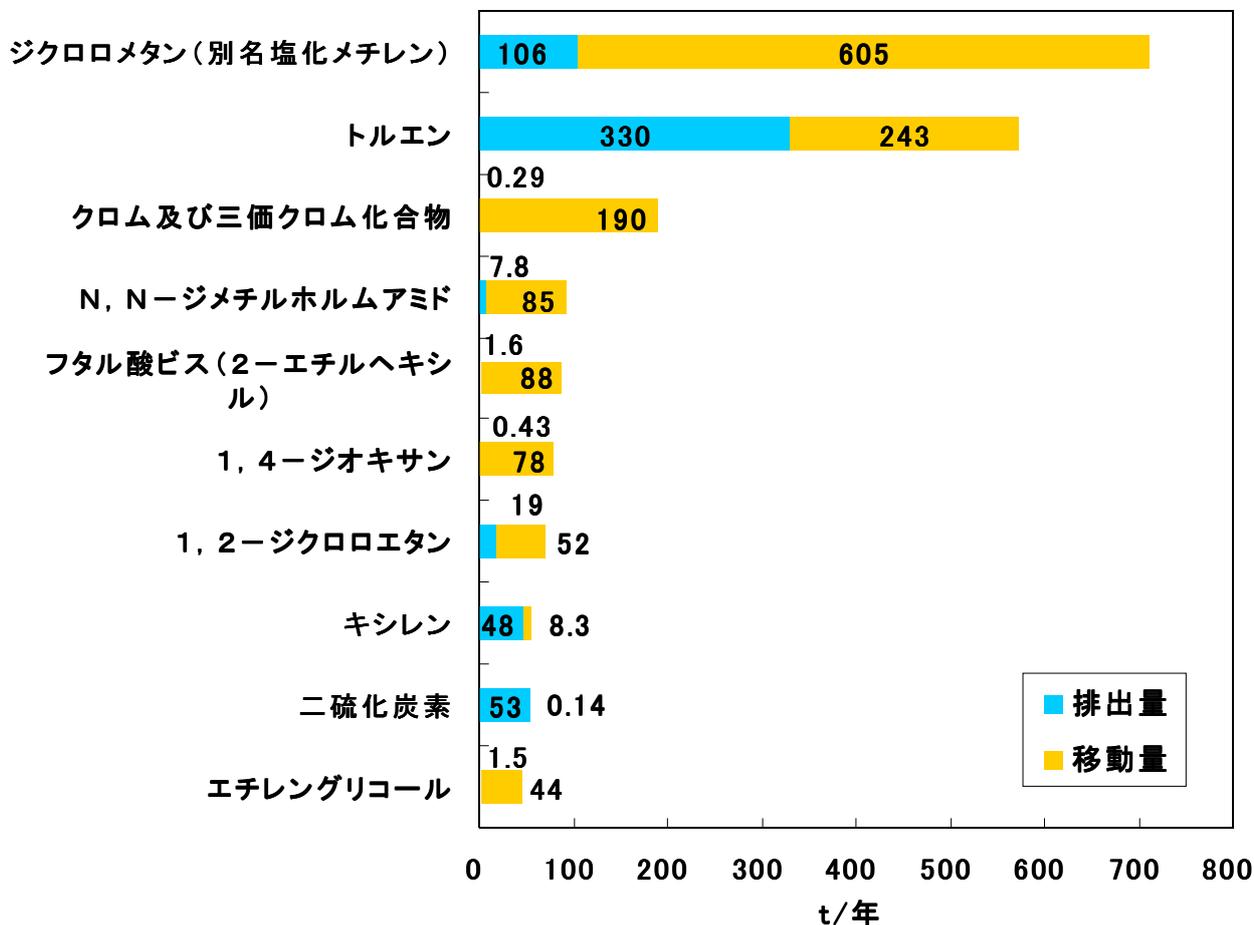
届出排出量・移動量が多い上位10物質の合計は1,960tで、全物質合計の86%に当たります。当該10物質については次のとおりです。

表3 届出排出量・移動量の多い物質

順位	物質名称	排出量+移動量 (t/年)	構成比
1	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	711	31%
2	トルエン	573	25%
3	クロム及び三価クロム化合物	190	8.3%
4	N,N-ジメチルホルムアミド	92	4.0%
5	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	88	3.9%
6	1,4-ジオキサン	78	3.4%
7	1,2-ジクロロエタン	71	3.1%
8	キシレン	56	2.5%
9	二硫化炭素	53	2.3%
10	エチレングリコール	46	2.0%
10物質合計		1,960	86%
全物質合計		2,279	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図3 届出排出量・移動量上位10物質とその量



(エ) 届出排出量が多い物質

届出排出量が多い上位10物質の合計は628tで、全物質合計の90%に当たります。

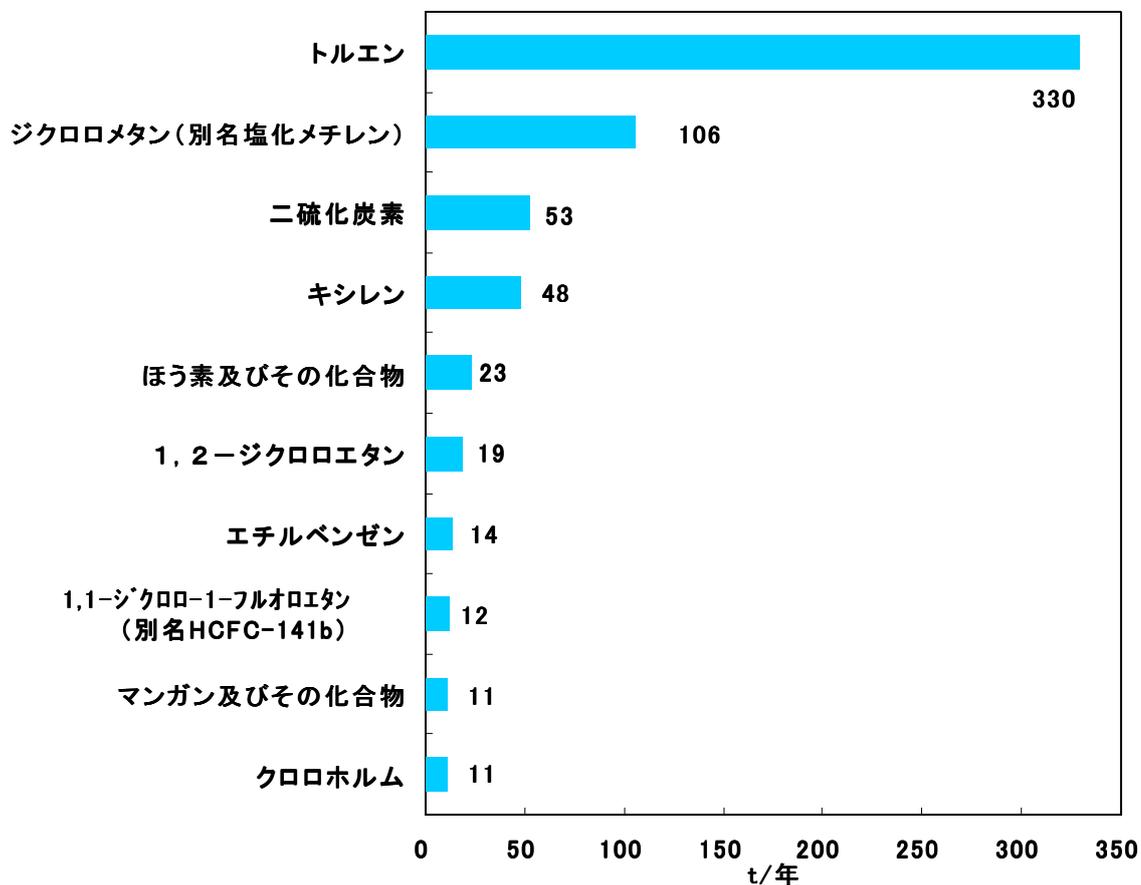
当該10物質については次のとおりです。

表4 届出排出量の多い物質

順位	物質名称	排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	330	48%
2	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	106	15%
3	二硫化炭素	53	7.6%
4	キシレン	48	6.9%
5	ほう素及びその化合物	23	3.3%
6	1,2-ジクロロエタン	19	2.7%
7	エチルベンゼン	14	2.0%
8	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン (別名HCFC-141b)	12	1.7%
9	マンガン及びその化合物	11	1.6%
10	クロロホルム	11	1.6%
10物質合計		628	90%
全物質合計		694	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図4 届出排出量上位10物質とその量



(オ) 大気への排出量が多い物質

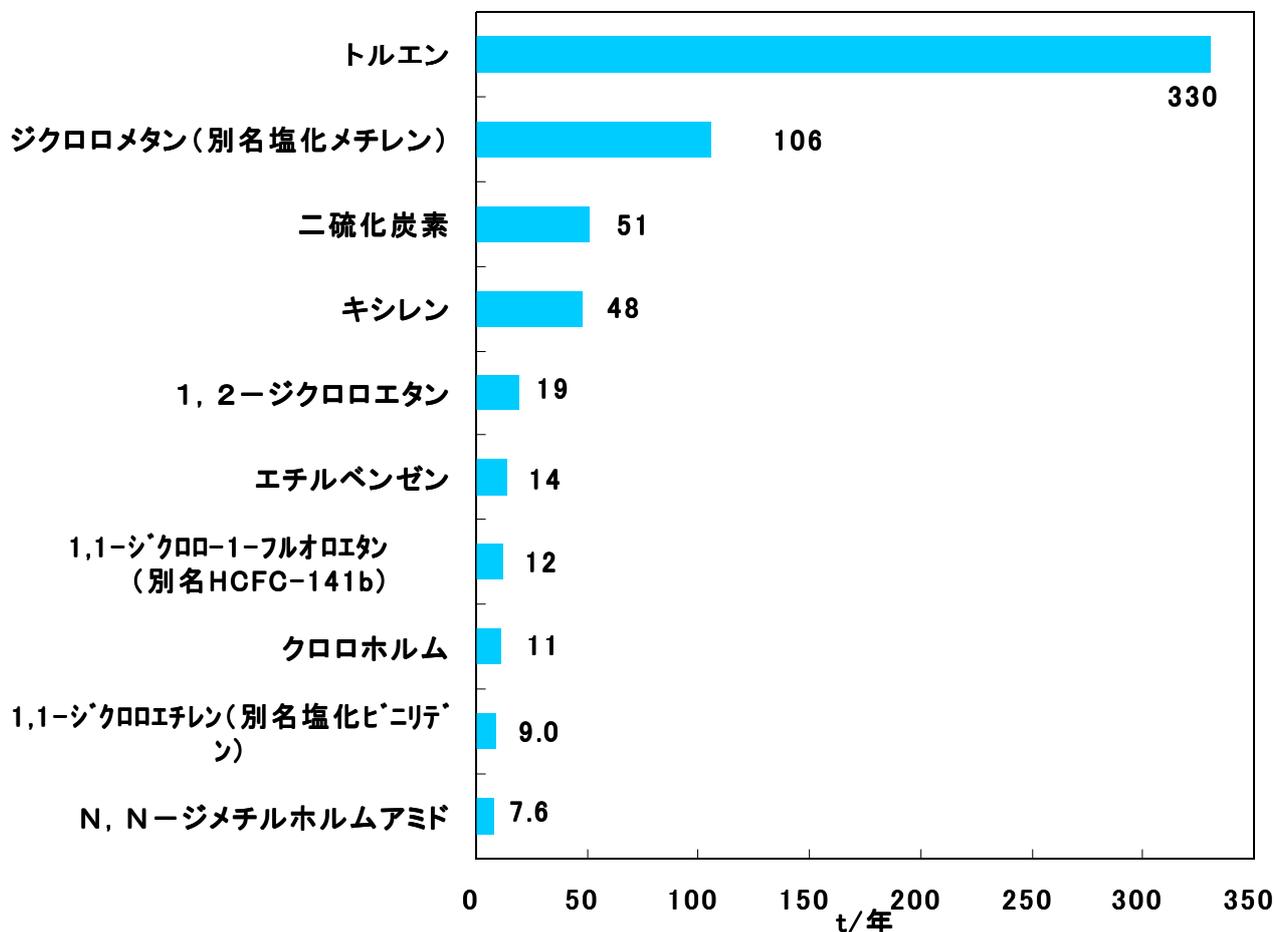
大気への排出量が多い上位10物質の合計は607tで、全物質合計の94%に当たります。当該10物質については次のとおりです。

表5 大気排出量の多い物質

順位	物質名称	大気排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	330	51%
2	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	106	16%
3	二硫化炭素	51	7.9%
4	キシレン	48	7.4%
5	1,2-ジクロロエタン	19	2.9%
6	エチルベンゼン	14	2.2%
7	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン (別名HCFC-141b)	12	1.8%
8	クロロホルム	11	1.7%
9	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	9.0	1.4%
10	N,N-ジメチルホルムアミド	7.6	1.2%
10物質合計		607	94%
全物質合計		649	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図5 大気排出量上位10物質とその量



(カ) 公共用水域への排出量が多い物質

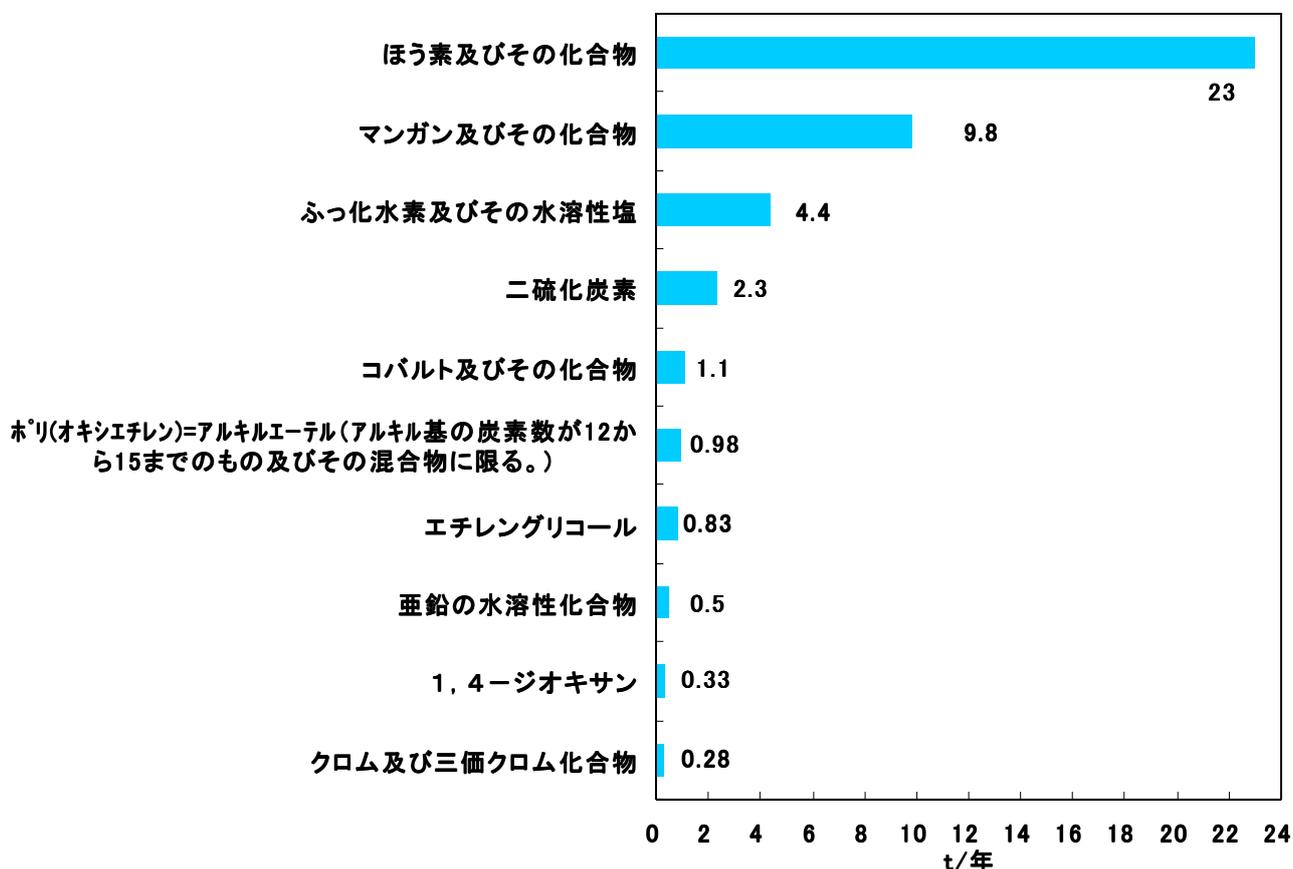
公共用水域への排出量が多い上位 10 物質の合計は 44 t で、全物質合計の 97% に当たります。
当該 10 物質については次のとおりです。

表 6 公共用水域排出量の多い物質

順位	物質名称	公共用水域排出量 (t/年)	構成比
1	ほう素及びその化合物	23	51%
2	マンガン及びその化合物	9.8	22%
3	ふっ化水素及びその水溶性塩	4.4	10%
4	二硫化炭素	2.3	5.1%
5	コバルト及びその化合物	1.1	2.4%
6	ホリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	0.98	2.2%
7	エチレングリコール	0.84	1.9%
8	亜鉛の水溶性化合物	0.50	1.1%
9	1, 4-ジオキサン	0.33	0.7%
10	クロム及び三価クロム化合物	0.28	0.6%
10物質合計		44	97%
全物質合計		45	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図 6 公共用水域排出量上位 10 物質とその量



(キ) 事業所外への移動量（廃棄物移動量）が多い物質

事業所外への移動量（廃棄物移動量）が多い上位10物質の合計は1,438tで、全物質合計の91%に当たります。

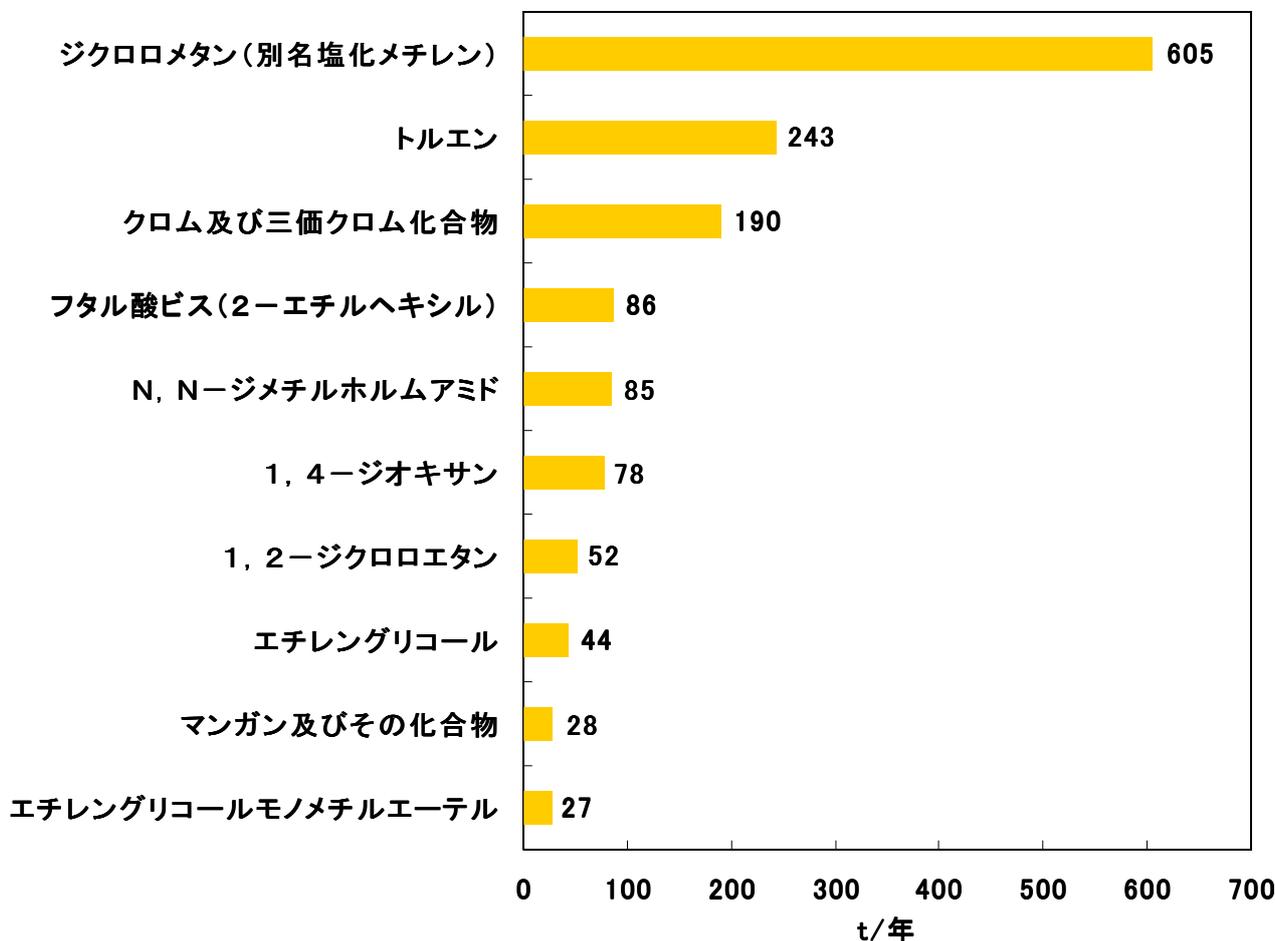
当該10物質については次のとおりです。

表7 事業所外への移動量（廃棄物移動量）の多い物質

順位	物質名称	廃棄物移動量 (t/年)	構成比
1	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	605	38%
2	トルエン	243	15%
3	クロム及び三価クロム化合物	190	12%
4	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	86	5.4%
5	N, N-ジメチルホルムアミド	85	5.4%
6	1, 4-ジオキサン	78	4.9%
7	1, 2-ジクロロエタン	52	3.3%
8	エチレングリコール	44	2.8%
9	マンガン及びその化合物	28	1.8%
10	エチレングリコールモノメチルエーテル	27	1.7%
10物質合計		1,438	91%
全物質合計		1,585	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図7 廃棄物移動量上位10物質とその量



(ク) 特定第一種指定化学物質の排出量・移動量

354種類の第一種指定化学物質のうち、人に対して発がん性のある12物質は「特定第一種指定化学物質」に指定されています。第一種指定化学物質は、年間1t以上の取扱いがあれば届出の必要があるのに対し、特定第一種指定化学物質については、年間0.5t以上の取扱いがあれば届出が必要になります。

特定第一種指定化学物質の排出量・移動量については、次のとおりです。

表8 特定第一種指定化学物質の排出量・移動量

(単位:kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年)

物質名称	排出量					移動量			排出量・移動量の合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	
石綿	0	0	0	0	0	530	0	530	530
エチレンオキシド	645	0	0	0	645	0	1	1	646
カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
六価クロム化合物	18	1	0	0	19	47	0	47	66
クロロエチレン(別名塩化ビニル)	190	0	0	0	190	0	0	0	190
ダイオキシン類	1,869	77	0	0	1,946	17,074	0	17,074	19,021
ニッケル化合物	3	47	0	0	50	2,050	0	2,050	2,100
砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	3,100	0	3,100	3,100
ベンゼン	6,543	0	0	0	6,543	4,800	0	4,800	11,343

注) 届出のあった物質についてのみ表示している。

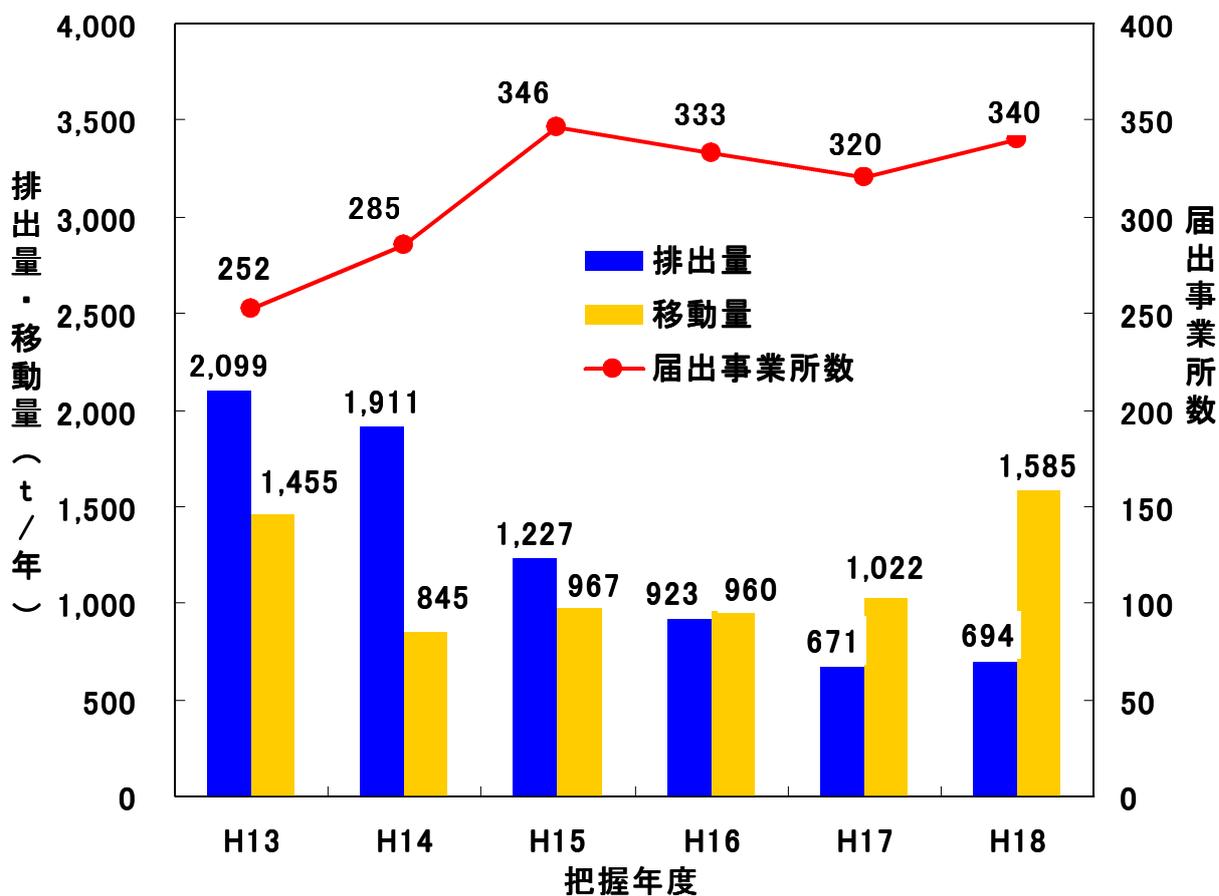
(ケ) 届出排出量等の推移

届出排出量等の経年変化は、次の図のとおりです。

平成18年度は前年度と比較して、届出事業所数、排出量、移動量ともに増加しています。

なお、排出量・移動量の増減が大きい業種は、木材・木製品製造業（排出量前年度比13t減）、化学工業（移動量前年比444t増）です。

図8 届出排出量等の経年変化



注) 平成15年度把握分から取扱量に係る届出要件が5tから1tに引き下げられたことから、届出事業所数が大幅に増加しています。

イ 地域別の状況

(ア) 地域別排出量・移動量

徳島県を東部、南部及び西部の3地域に区分して、届出排出量・移動量を集計した結果は次のとおりです。

表9 地域区分と地域別届出排出量

地域	東部	南部	西部
排出量(t/年)	624	63	7.3
移動量(t/年)	1,336	248	1.9
届出事業所数	256	50	34
該当市町村	徳島市 小松島市 阿波市 上勝町 石井町 松茂町 藍住町 上板町	鳴門市 吉野川市 勝浦町 佐那河内村 神山町 北島町 板野町	阿南市 那賀町 美波町 牟岐町 海陽町 美馬市 三好市 つるぎ町 東みよし町

図9 排出量の地域別割合

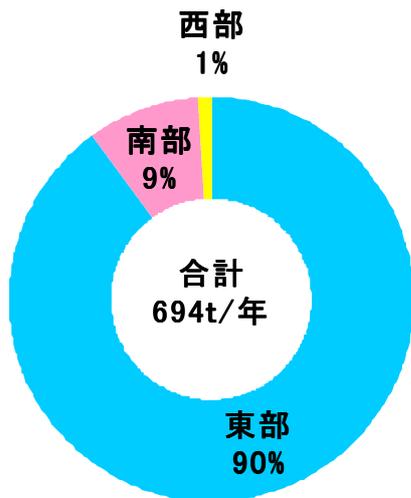


図10 移動量の地域別割合

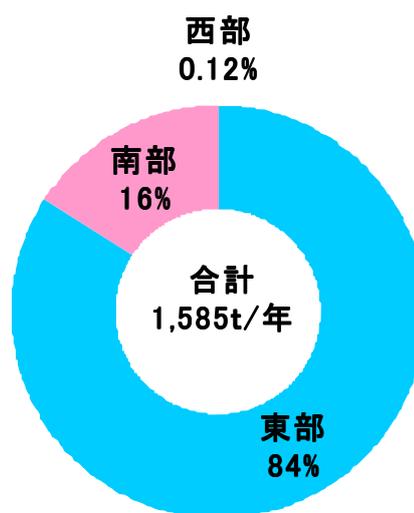
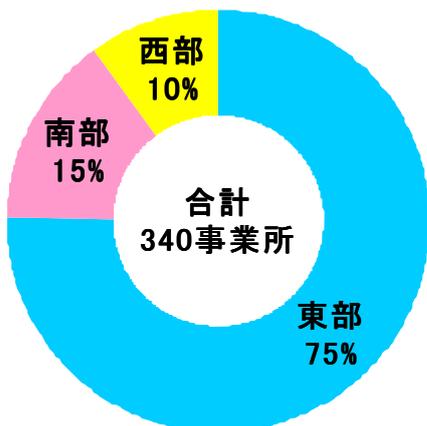


図11 届出事業所数の地域別割合



(イ) 排出量の多い物質

地域別の届出排出量上位物質については、次のとおりです。

図12 東部

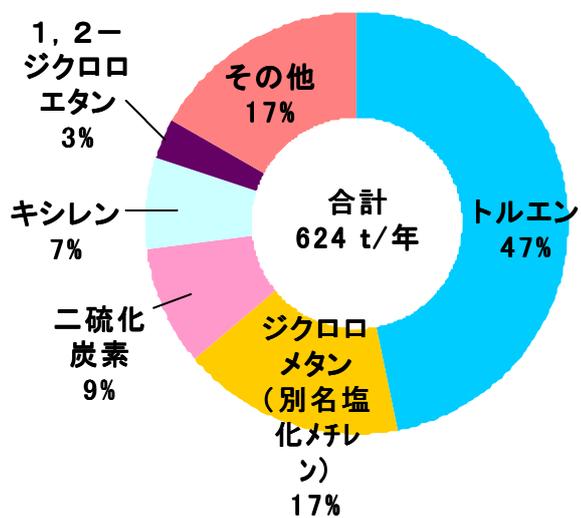


図13 南部

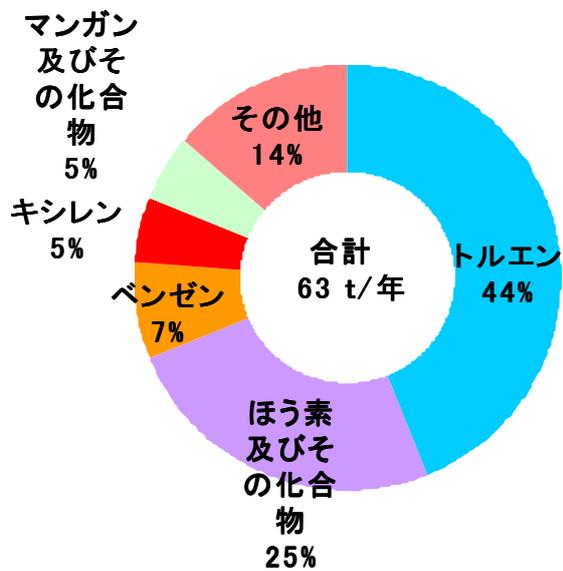
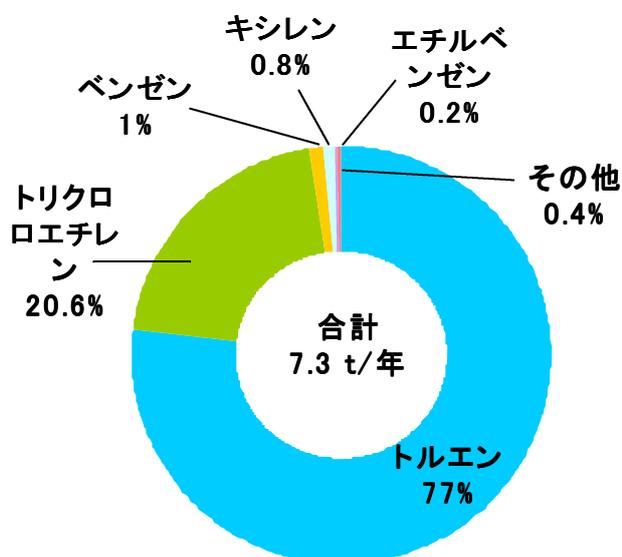


図14 西部



(2) 届出外排出量

ア 届出外排出量の内訳

経済産業省及び環境省が推計を行った徳島県における、平成18年度の届出外排出量の合計は、2,987tでした。

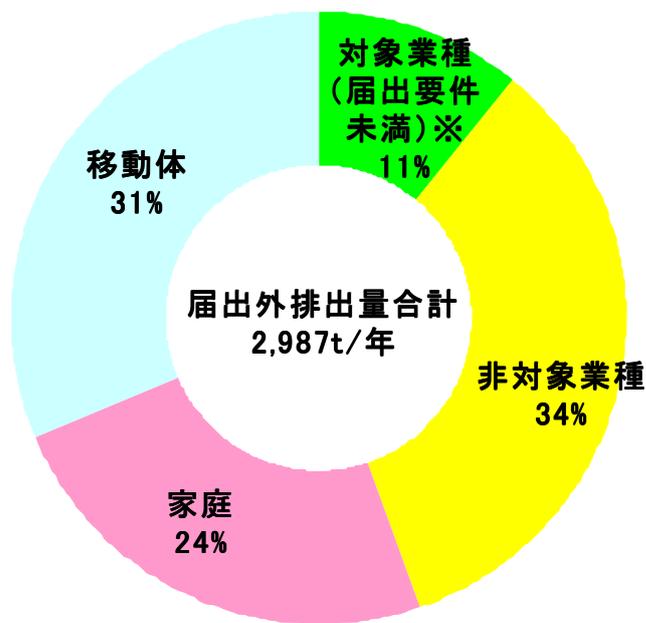
届出外排出量とは、対象業種を営む裾切り以下の事業者（従業員が21人未満または対象化学物質の年間取扱量が規定量以下）からの排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量及び自動車等の移動体からの排出量です。

内訳は次のとおりです。

届出外排出量の内訳

- ・ 対象業種を営む裾切り以下の事業者※からの排出量 327t
（※グラフでは「対象業種（届出要件未満）」と表記
- ・ 非対象業種からの排出量 1,011t
- ・ 家庭からの排出量 713t
- ・ 移動体からの排出量 936t

図15 届出外排出量の内訳



イ 届出外排出量が多い物質

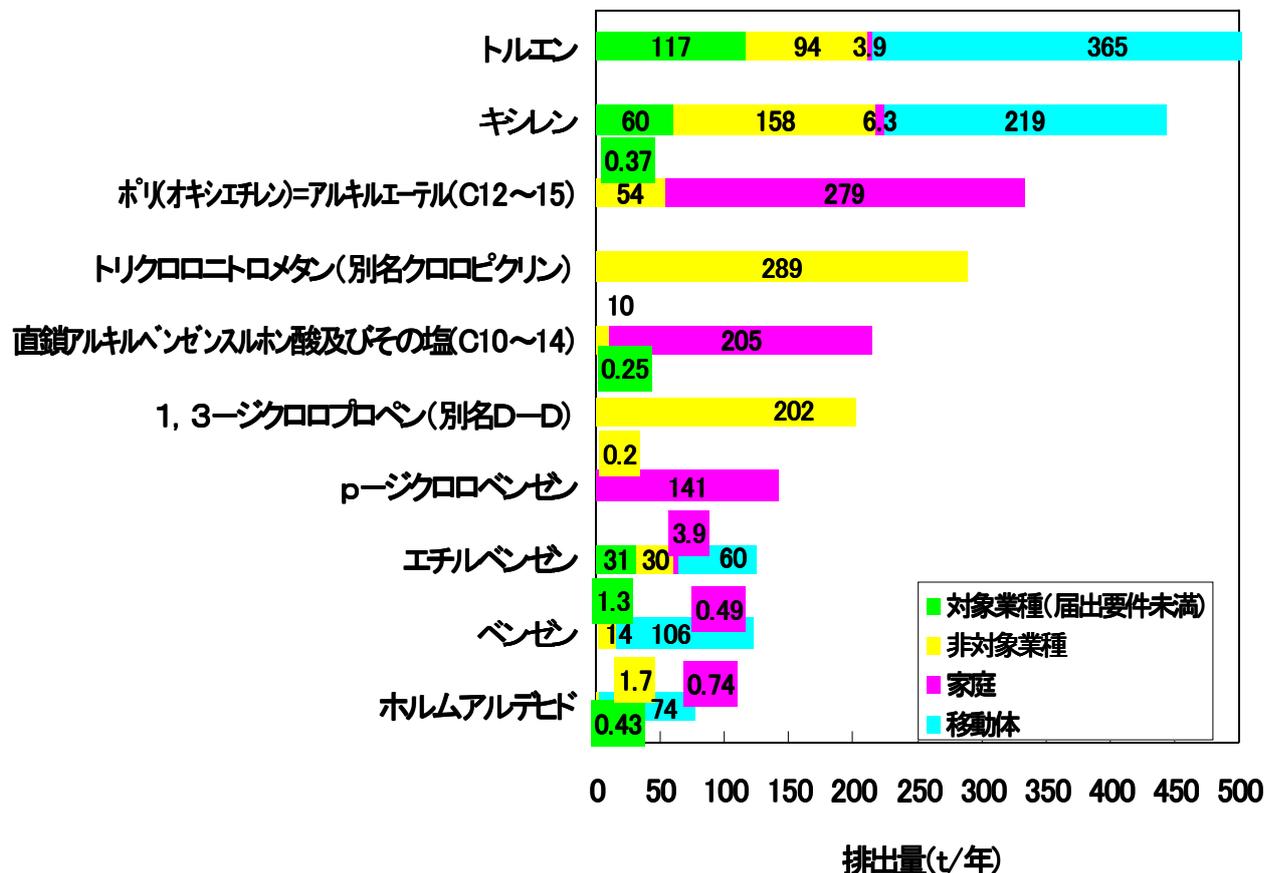
届出外排出量が多い上位10物質の合計は2,527tで、全物質合計の85%に当たります。当該10物質については次のとおりです。

表10 届出外排出量の多い物質

順位	物質名称	届出外排出量 (t/年)	構成比
1	トルエン	579	19%
2	キシレン	444	15%
3	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	333	11%
4	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	289	9.7%
5	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	215	7.2%
6	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	202	6.8%
7	p-ジクロロベンゼン	141	4.7%
8	エチルベンゼン	125	4.2%
9	ベンゼン	122	4.1%
10	ホルムアルデヒド	77	2.6%
10物質合計		2,527	85%
全物質合計		2,987	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図16 届出外排出量上位10物質とその量

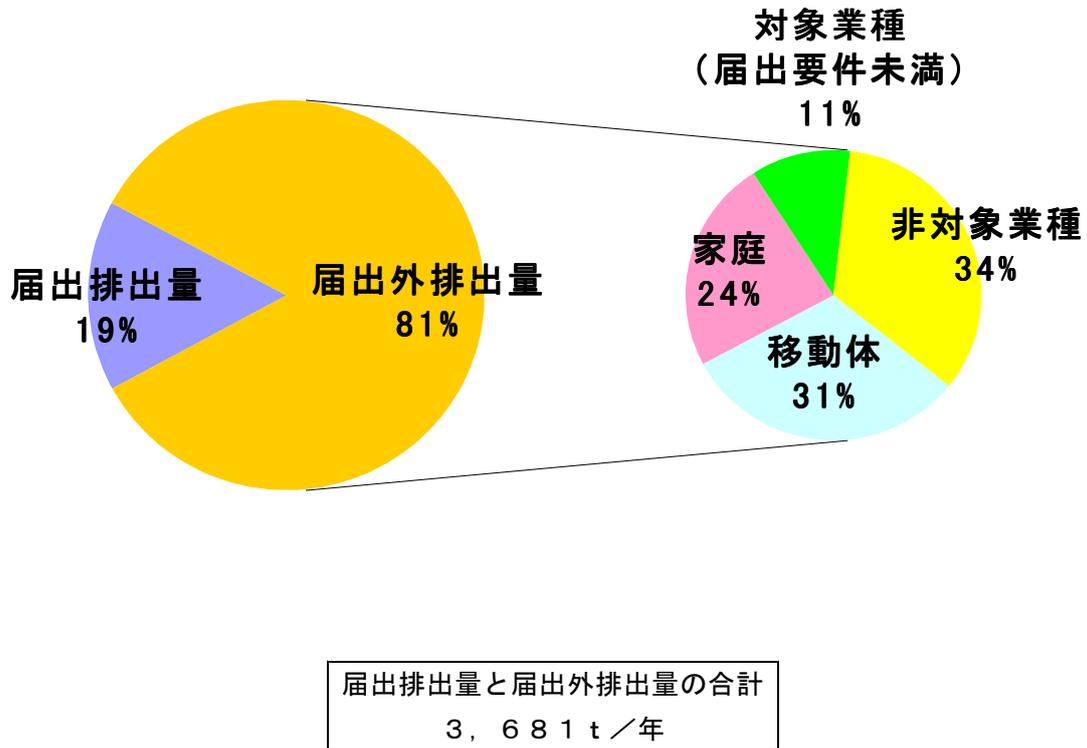


(3) 届出排出量と届出外排出量の合計

ア 届出排出量と届出外排出量の割合

事業者から届出があった排出量（届出排出量）と国が推計を行った届出外排出量の合計は、3,681 tでした。

図17 届出排出量と届出外排出量の割合



参考資料1 主な化学物質と用途と有害性

政令 番号	物質名	用途	有害性									
			発がん性	変異原性	経口毒性	吸入毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン	
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料(農薬、医薬品、染料、乾電池)、金属表面処理剤、触媒						3			1	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	石鹼、洗剤、精練剤、分散剤、化粧品、農薬									1	
40	エチルベンゼン	合成原料(スチレン)、溶剤			4						1	
43	エチレングリコール	合成原料(ポリエステル繊維、染料、香料)、溶剤(酢酸ビニル系樹脂)、不凍液		1								
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	合成原料(ポリサルファイトゴム)、ガソリン添加剤、溶剤(接着剤、塗料)		1				4	2			
63	キシレン	合成原料(染料、有機顔料、香料、可塑剤)、医薬品原料、溶剤(塗料、農薬、石油精製)			4	4	4				1	
68	クロム及び3価クロム化合物	ステンレス鋼、顔料、スーパーアロイ(超硬合金)、メッキ			3		3			1	1	
85	クロロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	フロンガス、冷媒										1
95	クロロホルム	合成原料(フッ素系冷媒、フッ素樹脂)、医薬品(麻酔剤、消毒剤)、溶剤(ゴム・メチルセルロース用)、血液防腐剤	2	1	3		4				3	
100	コバルト及びその化合物	特殊鋼、磁性材料、触媒、顔料、乾燥剤、メッキ	2				2			1		
113	1,4-ジオキサン	溶剤(合成皮革、塗料、合成反応)	2	1			4					
116	1,2-ジクロロエタン	合成原料(塩化ビニルモノマー、エチレンジアミン、ポリアミノ酸、医薬品)、農薬原料(殺虫剤)、洗浄剤(フィルム用)、溶剤、くん蒸剤	2	1	2		4				2	
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	合成原料(合成樹脂)		1	2	4	4					
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC-141b)	フロンガス、洗浄剤、発泡剤										1
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	農薬(殺虫剤)	2	1	2							
140	p-ジクロロベンゼン	合成中間体(染料)、農薬(殺虫剤)、その他(防臭剤)	2		3		4				1	
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	洗浄剤(金属脱脂)、溶剤、冷媒、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	2	1	3		3					
172	N,N-ジメチルホルムアミド	溶剤(合成繊維・合成皮革・色素用)、試薬、ガス吸収剤					4	2				
214	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	農薬(殺虫剤)					2					
227	トルエン	合成原料(可塑剤、合成繊維、染料、香料、有機顔料、火薬(TNT))、ガソリン成分、溶剤(塗料、接着剤)			4						2	
241	二硫化炭素	溶剤(ビスコース繊維、セロハン、油脂・ゴム用)、合成原料(農薬、医薬品)		1			4	3				
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロンガス、フッ素樹脂)、金属・ガラスの表面処理剤			4		3					
299	ベンゼン	合成原料(染料、合成ゴム、有機顔料、合成洗剤、医薬品、香料、合成繊維、農薬、可塑剤、防腐剤(PCP)、防虫剤)、溶剤	1	1	2	2	2				1	
304	ほう素及びその化合物	ガラス繊維用添加剤、電子工業材料、消毒剤			4		1				3	
307	ポリ(オキシエチレン)エーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	乳化剤・可溶化剤・分散剤(農薬、切削油、工業用エマルジョン、インキ、化粧品、医薬品)									1	
310	ホルムアルデヒド	合成原料(フェノール系・尿素系・メラミン系合成樹脂、ポリアセタール樹脂)、繊維処理剤、消毒剤、一般防腐剤	2	1	4		2			1		
311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤			4	1	2					
有害性クラスの表示範囲			1~2		1~4	1~4	1~4	1~3			1~3	

(注)1 有害性については、数値が小さいほど強いことを示す

2 各有害性の意味

発がん性: 1=人に対する発がん性あり、2=発がん性の疑いが強い

吸入毒性: 気体の吸入を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

感作性: アレルギー反応を生じさせる可能性 1=アレルギー様症状を起こす性質あり

変異原性: 突然変異を引き起こす可能性 1=変異原性あり

作業環境: 作業環境許容濃度をもとに分類した毒性の強さ

生態毒性: 動植物の生息又は生育に及ぼす毒性の強さ

経口毒性: 口を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

生殖毒性: 生殖及び発生に及ぼす毒性の強さ

オゾン: オゾン層を破壊する性質 1=性質あり

イ 届出排出量と届出外排出量の合計量が多い物質

届出排出量と届出外排出量の合計量が多い上位 10 物質の合計は 2,962 t で、全物質合計の 80% に当たります。

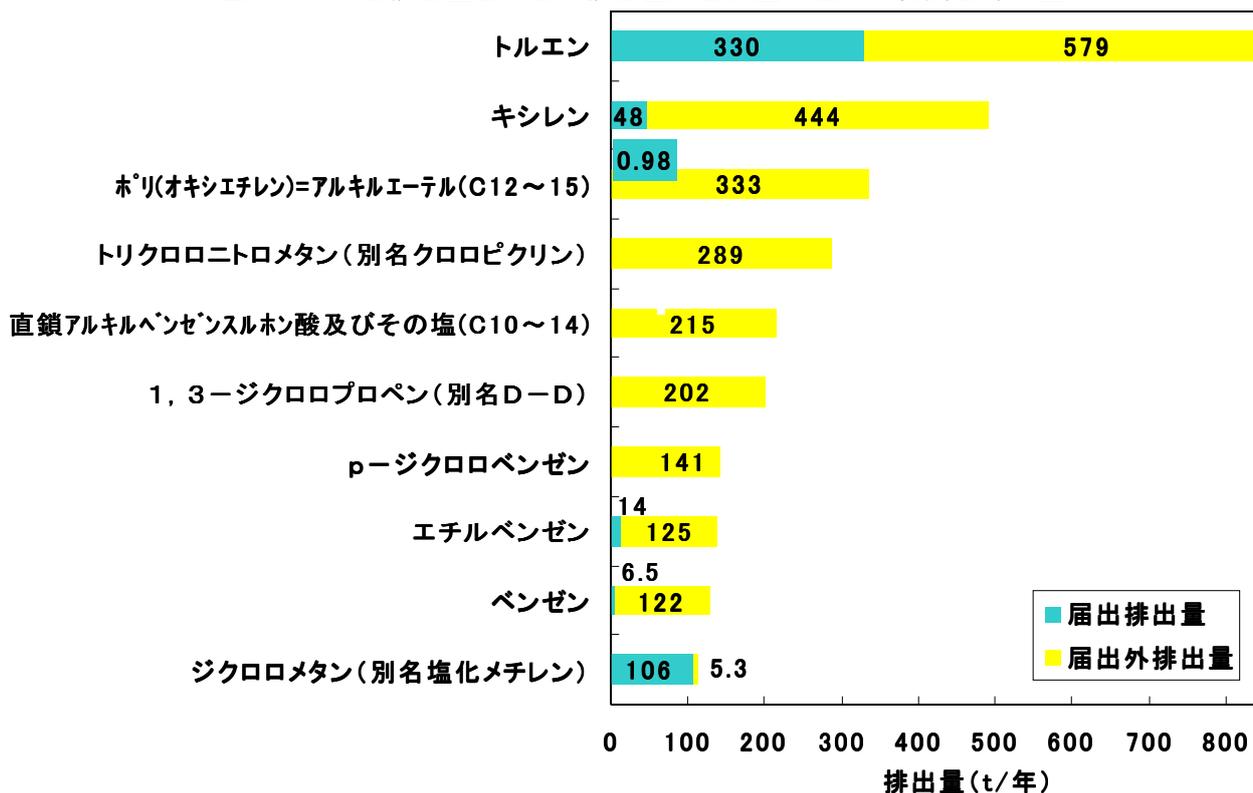
当該 10 物質については次のとおりです。

表 1 1 届出排出量と届出外排出量の合計量が多い物質

順位	物質名称	届出排出量と届出外排出量の合計 (t/年)	構成比
1	トルエン	909	25%
2	キシレン	491	13%
3	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル (アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	334	9%
4	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	289	8%
5	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	215	6%
6	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	202	5%
7	p-ジクロロベンゼン	141	4%
8	エチルベンゼン	140	4%
9	ベンゼン	128	3%
10	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	112	3%
10物質合計		2,962	80%
全物質合計		3,681	100%

注) 物質合計値については、届出データの合計値を四捨五入により端数処理をして整数表示しているため、各欄を合計した数値とは異なる場合があります。

図 1 8 届出排出量と届出外排出量の合計量上位 10 物質とその量



参考資料1 主な化学物質と用途と有害性

政令 番号	物質名	用途	有害性									
			発がん性	変異原性	経口毒性	吸入毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン	
1	亜鉛の水溶性化合物	合成原料(農薬、医薬品、染料、乾電池)、金属表面処理剤、触媒						3			1	
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	石鹼、洗剤、精練剤、分散剤、化粧品、農薬									1	
40	エチルベンゼン	合成原料(スチレン)、溶剤			4						1	
43	エチレングリコール	合成原料(ポリエステル繊維、染料、香料)、溶剤(酢酸ビニル系樹脂)、不凍液		1								
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	合成原料(ポリサルファイトゴム)、ガソリン添加剤、溶剤(接着剤、塗料)		1				4	2			
63	キシレン	合成原料(染料、有機顔料、香料、可塑剤)、医薬品原料、溶剤(塗料、農薬、石油精製)			4	4	4				1	
68	クロム及び3価クロム化合物	ステンレス鋼、顔料、スーパーアロイ(超硬合金)、メッキ			3			3		1	1	
85	クロロジフルオロメタン(別名HCFC-22)	フロンガス、冷媒										1
95	クロロホルム	合成原料(フッ素系冷媒、フッ素樹脂)、医薬品(麻酔剤、消毒剤)、溶剤(ゴム・メチルセルロース用)、血液防腐剤	2	1	3			4				3
100	コバルト及びその化合物	特殊鋼、磁性材料、触媒、顔料、乾燥剤、メッキ	2					2		1		
113	1,4-ジオキサン	溶剤(合成皮革、塗料、合成反応)	2	1				4				
116	1,2-ジクロロエタン	合成原料(塩化ビニルモノマー、エチレンジアミン、ポリアミノ酸、医薬品)、農薬原料(殺虫剤)、洗浄剤(フィルム用)、溶剤、くん蒸剤	2	1	2			4			2	
117	1,1-ジクロロエチレン(別名塩化ビニリデン)	合成原料(合成樹脂)		1	2	4	4					
132	1,1-ジクロロ-1-フルオロエタン(別名HCFC-141b)	フロンガス、洗浄剤、発泡剤										1
137	1,3-ジクロロプロペン(別名D-D)	農薬(殺虫剤)	2	1	2							
140	p-ジクロロベンゼン	合成中間体(染料)、農薬(殺虫剤)、その他(防臭剤)	2		3			4			1	
145	ジクロロメタン(別名塩化メチレン)	洗浄剤(金属脱脂)、溶剤、冷媒、エアゾール噴射剤、インキ成分、ペイント剥離剤	2	1	3			3				
172	N,N-ジメチルホルムアミド	溶剤(合成繊維・合成皮革・色素用)、試薬、ガス吸収剤						4	2			
214	トリクロロニトロメタン(別名クロロピクリン)	農薬(殺虫剤)						2				
227	トルエン	合成原料(可塑剤、合成繊維、染料、香料、有機顔料、火薬(TNT))、ガソリン成分、溶剤(塗料、接着剤)			4						2	
241	二硫化炭素	溶剤(ビスコース繊維、セロハン、油脂・ゴム用)、合成原料(農薬、医薬品)		1				4	3			
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	合成原料(フロンガス、フッ素樹脂)、金属・ガラスの表面処理剤			4			3				
299	ベンゼン	合成原料(染料、合成ゴム、有機顔料、合成洗剤、医薬品、香料、合成繊維、農薬、可塑剤、防腐剤(PCP)、防虫剤)、溶剤	1	1	2	2	2				1	
304	ほう素及びその化合物	ガラス繊維用添加剤、電子工業材料、消毒剤			4			1			3	
307	ポリ(オキシエチレン)エーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	乳化剤・可溶化剤・分散剤(農薬、切削油、工業用エマルジョン、インキ、化粧品、医薬品)									1	
310	ホルムアルデヒド	合成原料(フェノール系・尿素系・メラミン系合成樹脂、ポリアセタール樹脂)、繊維処理剤、消毒剤、一般防腐剤	2	1	4			2		1		
311	マンガン及びその化合物	特殊鋼、電池、磁性材料、脱酸素剤、酸化剤			4	1	2					
有害性クラスの表示範囲			1~2		1~4	1~4	1~4	1~3			1~3	

(注)1 有害性については、数値が小さいほど強いことを示す

2 各有害性の意味

発がん性: 1=人に対する発がん性あり、2=発がん性の疑いが強い

吸入毒性: 気体の吸入を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

感作性: アレルギー反応を生じさせる可能性 1=アレルギー様症状を起こす性質あり

変異原性: 突然変異を引き起こす可能性 1=変異原性あり

作業環境: 作業環境許容濃度をもとに分類した毒性の強さ

生態毒性: 動植物の生息又は生育に及ぼす毒性の強さ

経口毒性: 口を介して摂取したときの慢性毒性の強さ

生殖毒性: 生殖及び発生に及ぼす毒性の強さ

オゾン: オゾン層を破壊する性質 1=性質あり

参考資料2 届出排出量及び移動量

【単位】kg/年(ダイオキシン類;mg-TEQ/年)

物質番号	対象化学物質 物質名	届出排出量					届出移動量			届出排出量・移動量 合計
		大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	下水道への移動	廃棄物移動	合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	0	502	0	0	502	0	1,721	1,721	2,223
2	アクリルアミド	2	0	0	0	2	0	0	0	2
3	アクリル酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	アクリル酸エチル	0	0	0	0	0	0	20	20	20
6	アクリル酸メチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	アクリロニトリル	31	0	0	0	31	0	0	0	31
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	1	0	0	0	1	0	60	60	61
12	アセトニトリル	87	0	0	0	87	0	12,707	12,707	12,794
13	2, 2'-アゾビスイソブチロニトリル	0	0	0	0	0	0	330	330	330
15	アニリン	63	0	0	0	63	0	0	0	63
16	2-アミノエタノール	19	6	0	0	25	10	2,137	2,147	2,172
19	アミトロール	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	アンチモン及びその化合物	14	197	0	0	211	0	4,311	4,311	4,522
26	石綿	0	0	0	0	0	0	530	530	530
27	3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	0	0	0	0	0	0	650	650	650
29	ビスフェノールA	0	0	0	0	0	0	50	50	50
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	0	0	0	0	0	0	3,522	3,522	3,522
37	EPN	0	2	0	0	2	0	0	0	2
40	エチルベンゼン	14,180	0	0	0	14,180	0	1,700	1,700	15,880
42	エチレンオキシド	645	0	0	0	645	1	0	1	646
43	エチレングリコール	700	835	0	0	1,535	65	44,420	44,485	46,020
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	6,900	0	0	0	6,900	0	27,001	27,001	33,901
46	エチレンジアミン	11	0	0	0	11	0	0	0	11
54	エピクロロヒドリン	25	0	0	0	25	0	6,900	6,900	6,925
58	1-オクタノール	2	0	0	0	2	0	0	0	2
59	p-オクチルフェノール	12	0	0	0	12	0	3,000	3,000	3,012
60	カドミウム及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	キシレン	47,886	0	0	0	47,886	0	8,268	8,268	56,155
64	銀及びその水溶性化合物	0	0	0	0	0	0	350	350	350
67	クレゾール	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	12,000
68	クロム及び三価クロム化合物	5	281	0	0	286	0	190,051	190,051	190,337
69	六価クロム化合物	18	1	0	0	19	0	47	47	66
74	クロロエタン	47	0	0	0	47	0	0	0	47
77	塩化ビニル	190	0	0	0	190	0	0	0	190
85	HCFC-22	2,800	0	0	0	2,800	0	0	0	2,800

【単位】kg/年(ダイオキシン類;mg-TEQ/年)

物質 番号	対 象 化 学 物 質 物 質 名	届 出 排 出 量				届 出 移 動 量			届出排出 量・移動量 合計	
		大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	下水道へ の移動	廃棄物 移動		合計
90	シマジン	0	0	0	0	0	0	0	0	
95	クロロホルム	10,573	68	0	0	10,641	20	4,900	4,920	15,561
96	塩化メチル	570	0	0	0	570	0	0	0	570
99	五酸化バナジウム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100	コバルト及びその化合物	19	1,052	0	0	1,072	0	4,200	4,200	5,272
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	0	0	0	0	0	0	10	10	10
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	0	2	0	0	2	0	0	0	2
110	チオベンカルブ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
112	四塩化炭素	140	0	0	0	140	0	0	0	140
113	1, 4-ジオキサン	96	330	0	0	426	0	78,000	78,000	78,426
114	シクロヘキシルアミン	2,030	20	0	0	2,050	0	19,000	19,000	21,050
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェン	0	0	0	0	0	0	462	462	462
116	1, 2-ジクロロエタン	19,200	92	0	0	19,292	0	51,945	51,945	71,237
117	塩化ビニリデン	9,000	0	0	0	9,000	0	0	0	9,000
118	cis-1, 2-ジクロロエチレン	150	1	0	0	151	0	0	0	151
119	trans-1, 2-ジクロロエチレン	450	0	0	0	450	0	0	0	450
132	HCFC-141b	11,600	0	0	0	11,600	0	0	0	11,600
134	1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	0	0	0	0	0	0	1,400	1,400	1,400
137	D-D	0	0	0	0	0	0	0	0	0
145	塩化メチレン	106,292	163	0	0	106,455	0	605,000	605,000	711,455
152	ホサロン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
172	N, N-ジメチルホルムアミド	7,632	130	0	0	7,762	0	84,690	84,690	92,452
175	水銀及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
177	ステレン	4,400	0	0	0	4,400	0	653	653	5,053
178	セレン及びその化合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
179	ダイオキシン類	1,869	77	0	0	1,946	0	17,074	17,074	19,021
181	チオ尿素	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	12,000
195	プロフェノホス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
200	テトラクロロエチレン	420	9	0	0	429	0	0	0	429
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
204	チウラム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
205	テレフタル酸	0	0	0	0	0	0	550	550	550
206	テレフタル酸ジメチル	0	0	0	0	0	0	1,250	1,250	1,250
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	0	3	0	0	3	0	10	10	13
209	1, 1, 1-トリクロロエタン	1,200	4	0	0	1,204	0	0	0	1,204
210	1, 1, 2-トリクロロエタン	490	2	0	0	492	0	0	0	492
211	トリクロロエチレン	3,580	1	0	0	3,581	0	2,058	2,058	5,639
218	1, 3, 5-トリリス(2, 3-エポキシプロピル)-1, 3, 5- -トリアジン-2, 4, 6(1H, 3H, 5H)-トリオン	35	0	0	0	35	0	0	0	35
224	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	28	0	0	0	28	0	40	40	68

【単位】kg/年(ダイオキシン類;mg-TEQ/年)

物質 番号	対 象 化 学 物 質 物 質 名	届 出 排 出 量					届 出 移 動 量			届出排出 量・移動量 合計
		大気	公共用 水域	土壌	埋立	合計	下水道へ の移動	廃棄物 移動	合計	
227	トルエン	329,906	0	0	0	329,906	0	242,626	242,626	572,532
230	鉛及びその化合物	34	0	0	0	34	0	800	800	834
231	ニッケル	6	2	0	0	8	0	2,970	2,970	2,978
232	ニッケル化合物	3	47	0	0	50	0	2,050	2,050	2,100
241	二硫化炭素	51,000	2,300	0	0	53,300	0	140	140	53,440
242	ノニルフェノール	0	0	0	0	0	0	780	780	780
243	バリウム及びその水溶性化合物	0	264	0	0	264	0	1,080	1,080	1,344
252	砒素及びその無機化合物	0	0	0	0	0	0	3,100	3,100	3,100
253	ヒドラジン	171	279	0	0	450	0	8,810	8,810	9,260
254	ヒドロキノン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
263	p-フェニレンジアミン	0	4	0	0	4	0	21	21	25
266	フェノール	150	0	0	0	150	0	0	0	150
269	フタル酸ジ-n-オクチル	0	0	0	0	0	0	7	7	7
271	フタル酸ジ-n-ヘプチル	2	0	0	0	2	0	79	79	81
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1,563	15	0	0	1,578	0	86,360	86,360	87,938
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	23	4,351	0	0	4,374	0	921	921	5,295
297	塩化ベンジル	0	0	0	0	0	0	4	4	4
299	ベンゼン	6,543	0	0	0	6,543	0	4,800	4,800	11,343
300	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	0	0	0	0	0	0	1	1	1
304	ほう素及びその化合物	182	23,256	0	0	23,438	0	2,027	2,027	25,465
306	PCB	0	0	0	0	0	0	0	0	0
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	0	983	0	0	983	0	9,200	9,200	10,183
310	ホルムアルデヒド	6,683	30	0	0	6,713	0	3,626	3,626	10,339
311	マンガン及びその化合物	1,204	9,784	0	0	10,988	0	27,551	27,551	38,539
312	無水フタル酸	0	0	0	0	0	0	100	100	100
313	無水マレイン酸	0	0	0	0	0	0	870	870	870
314	メタクリル酸	9	0	0	0	9	0	11	11	19
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
319	メタクリル酸n-ブチル	0	0	0	0	0	0	50	50	50
320	メタクリル酸メチル	0	0	0	0	0	0	410	410	410
327	カルボフラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0
338	m-トリレンジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	940	940	940
341	メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン)＝ジイソシアネート	0	0	0	0	0	0	32	32	32
350	ジクロロボス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		649,021	45,017	0	0	694,038	96	1,585,309	1,585,405	2,279,442

対象化学物質		排出量(kg/年;データの種類はmg-TEQ/年)					構成比			
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
1	亜鉛の水溶性化合物	502	146				146	648	77%	23%
2	アクリルアミド	2	6				6	8	29%	71%
3	アクリル酸	0	0				0	0	41%	59%
4	アクリル酸エチル	0		132	10		142	142	0%	100%
5	アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	0		132	10		142	142	-	-
6	アクリル酸メチル	0		132	10		142	142	0%	100%
7	アクリロニトリル	31			159		159	189	16%	84%
8	アクロレイン			48	511	3,637	4,196	4,196	-	-
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	1						1	-	-
11	アセトアルデヒド		0	487	2,813	28,335	31,635	31,635	-	-
12	アセトニトリル	87	82	136			218	304	28%	72%
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル	0	0				0	0	0%	100%
15	アニリン	63	0				0	63	100%	0%
16	2-アミノエタノール	25	149	1,316	25,219		26,684	26,709	0%	100%
17	ジエチレントリアミン		0				0	0	-	-
18	フィプロニル			396	0		396	396	-	-
19	アミトロール	0						0	-	-
20	グルホシネート			1,037	647		1,684	1,684	-	-
24	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	0	251	10,195	204,542		214,988	214,988	0%	100%
25	アンチモン及びその化合物	211	22				22	233	91%	9%
26	石綿	0						0	-	-
27	3-イソシアナトメチル-3,5,5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	0						0	-	-
28	イソプレン				4,436		4,436	4,436	-	-
29	ビスフェノールA	0	0				0	0	0%	100%
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂(液状のものに限る。)	0	76	371			447	447	0%	100%
32	2-イミダゾリジンチオン		0				0	0	-	-
36	ブタミホス			27	77		104	104	-	-
37	EPN	2		540			540	542	0%	100%
38	ペンディメタリン			208			208	208	-	-
40	エチルベンゼン	14,180	31,021	30,481	3,856	60,106	125,465	139,645	10%	90%
42	エチレンオキシド	645	115	1,252			1,367	7,667	32%	68%
43	エチレングリコール	1,535	1,474	4,125	534		6,133	617	20%	80%
44	エチレングリコールモノエチルエーテル		541	76			617	1,014	-	-
45	エチレングリコールモノメチルエーテル	6,900	16				16	6,916	100%	0%
46	エチレンジアミン	11	0				0	11	99%	1%
47	エチレンジアミン四酢酸		3		566		569	569	-	-
49	マンネブ			2,175			2,175	2,175	-	-
50	マンコゼブ又はマンゼブ			9,715			9,715	9,715	-	-
51	ジクアトジプロミド又はジクワット			1,436	244		1,680	1,680	-	-

対象化学物質		排出量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					構成比			
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
54	エピクロロヒドリン	25	1				1	26	96%	4%
57	2, 3-エポキシプロピル=フェニルエーテル			2			2	2	-	-
58	1-オクタノール	2						2	-	-
59	p-オクチルフェノール	12						12	-	-
60	カドミウム及びその化合物	0						0	-	-
63	キシレン	47,886	60,281	157,819	6,301	219,186	443,588	491,474	10%	90%
64	銀及びその水溶性化合物	0	2				2	2	0%	100%
66	グルタルアルデヒド		0				0	0	-	-
67	クレゾール	0	1	138	33		171	171	0%	100%
68	クロム及び3価クロム化合物	286	96				96	382	75%	25%
69	6価クロム化合物	19	50	117			167	186	10%	90%
74	クロロエタン	47						47	-	-
75	アトラジン			15			15	15	-	-
76	メトラクロール			115			115	115	-	-
77	塩化ビニル	190						190	-	-
78	フルアジナム			501			501	501	-	-
79	ジフェノコナゾール			51			51	51	-	-
81	プレチラクロール			772			772	772	-	-
82	アラクロール			559			559	559	-	-
84	HCFC-142b		1,235	458	3,409	0	5,101	5,101	-	-
85	HCFC-22	2,800	44,191	17,819	798	0	62,808	65,608	4%	96%
90	シマジン又はCAT	0		129	69		198	198	0%	100%
92	イミベンコナゾール			27			27	27	-	-
93	クロロベンゼン			325			325	325	-	-
94	CFC-115		56	116	0	0	172	172	-	-
95	クロロホルム	10,641	147	108	380		635	11,276	94%	6%
96	塩化メチル	570						570	-	-
97	MCP又はMCPA			14			14	14	-	-
98	テニルクロール			21			21	21	-	-
99	五酸化バナジウム	0						0	-	-
100	コバルト及びその化合物	1,072	79				79	1,151	93%	7%
101	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	0	551				551	551	0%	100%
102	酢酸ビニル			705	16		721	721	-	-
105	フルバリネート			30			30	30	-	-
106	フェンバレレート			50			50	50	-	-
107	シペルメトリン			48			48	48	-	-
108	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	2	3		204		207	209	1%	99%
110	チオベンカルブ又はベンチオカーブ	0		2,204			2,204	2,204	0%	100%
111	カフェンストロール			392			392	392	-	-
112	四塩化炭素	140						140	-	-
113	1, 4-ジオキサン	426	7				7	433	98%	2%

対象化学物質		排出量(kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					構成比			
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
114	シクロヘキシルアミン	2,050					2,050	-	-	
115	N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド	0	5				5	0%	100%	
116	1, 2-ジクロロエタン	19,292	27				19,319	100%	0%	
117	塩化ビニリデン	9,000					9,000	-	-	
118	cis-1, 2-ジクロロエチレン	151					151	-	-	
119	trans-1, 2-ジクロロエチレン	450					450	-	-	
121	CFC-12		1,910	900	1,080	2,721	6,611	6,611	-	-
122	プロピザミド			71	329		400	400	-	-
123	CFC-114		0	0	0	0	0	0	-	-
124	HCFC-123		25	105	0	0	130	130	-	-
125	フルスルファミド			108			108	108	-	-
126	ベンゾフェナップ			352			352	352	-	-
129	ジウロン又はDCMU			202			202	202	-	-
130	リニューロン			368			368	368	-	-
131	2, 4-D又は2, 4-PA			241			241	241	-	-
132	HCFC-141b	11,600	18,641	891	6,629	0	26,162	37,762	31%	69%
134	1, 3-ジクロロ-2-プロパノール	0	3				3	3	0%	100%
135	1, 2-ジクロロプロパン		105				105	105	-	-
137	D-D	0		201,980			201,980	201,980	0%	100%
139	o-ジクロロベンゼン			3,091	256		3,347	3,347	-	-
140	p-ジクロロベンゼン			199	140,518		140,717	14,017	-	-
141	ピラゾキシフェン			18			18	18	-	-
142	ピラゾレート			582			582	582	-	-
143	ジクロベニル又はDBN			508			508	508	-	-
144	HCFC-225		2,571	0	0	0	2,571	2,571	-	-
145	塩化メチレン	106,455	5,347				5,347	111,802	95%	5%
146	ジチアノン			1,449			1,449	1,449	-	-
147	イソプロチオラン			2,464			2,464	2,464	-	-
148	エディフェンホス又はEDDP			170			170	170	-	-
151	エチルチオメトン又はジスルホトン			800	13		813	813	-	-
152	ホサロン	0					0	0	-	-
153	ジチオリン酸O-2, 4-ジクロロフェニル-O-エチル-S-プロピル			80	5		85	85	-	-
154	メチダチオン又はDMTP			1,794			1,794	1,794	-	-
155	マラソン又はマラチオン			396			396	396	-	-
156	ジメエート			248			248	248	-	-
161	カルボスルファン			81			81	81	-	-
162	ハロン-2402		0	0	0	0	0	0	-	-
165	フェノチオカルブ			105			105	105	-	-
166	N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド		6	1,776	15,061		16,843	16,843	-	-
167	トリクロロホン又はDEP			532	70		602	602	-	-
169	パラコート又はパラコートジクロリド			1,026	174		1,200	1,200	-	-

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)						構成比		
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
170	エスプロカルブ			665			665	665	-	-
172	N, N-ジメチルホルムアミド	7,762	87	1,366	2		1,455	9,217	84%	16%
173	フェントエート又はPAP			750			750	750	-	-
175	水銀及びその化合物	0	0				0	0	0%	100%
176	有機スズ化合物		24				24	24	-	-
177	スチレン	4,400	270	1,262		21,075	22,608	27,008	16%	84%
178	セレン及びその化合物	0					0	0	-	-
179	ダイオキシン類	1,946	672	445	1	8	1,126	3,072	63%	37%
180	ダゾメット			22,638			22,638	22,638	-	-
181	チオ尿素	0	0				0	0	0%	100%
183	ピラクロホス			228			228	228	-	-
184	シアノホス又はCYAP			130			130	130	-	-
185	ダイアジノン			9,403	52		9,455	9,455	-	-
186	ピリダフェンチオン				8		8	8	-	-
188	クロルピリホス			842			842	842	-	-
189	イソキサチオン			409	32		442	442	-	-
192	フェニトロチオン又はMEP			3,731	595		4,326	4,326	-	-
193	フェンチオン又はMPP			3,564	23		3,587	3,587	-	-
194	クロルピリホスメチル			92			92	92	-	-
195	プロフェノホス	0					0	0	-	-
196	イプロベンホス又はIBP			2,873			2,873	2,873	-	-
198	ヘキサメチレンテトラミン			189			189	189	-	-
199	クロロタロニル又はTPN			857	107		964	964	-	-
200	テトラクロロエチレン	429	3,982				3,982	4,411	10%	90%
202	テトラヒドロメチル無水フタル酸	0	13				13	13	0%	100%
204	チウラム又はチラム	0	2	250			252	252	0%	100%
205	テレフタル酸	0					0	0	-	-
206	テレフタル酸ジメチル	0					0	0	-	-
207	銅水溶性塩(錯塩を除く。)	3	8	36			44	46	6%	94%
209	1, 1, 1-トリクロロエタン	1,204	0	0	0	0	0	1,204	100%	0%
210	1, 1, 2-トリクロロエタン	492						492	-	-
211	トリクロロエチレン	3,581	3,597				3,597	7,177	50%	50%
213	CFC-113		0	0	0	0	0	0	-	-
214	クロロピクリン			289,372			289,372	289,372	-	-
216	トリクロピル			44	1		45	45	-	-
217	CFC-11		1,100	722	2,715	0	4,537	4,537	-	-
218	1, 3, 5-トリリス(2, 3-エポキシプロピル)-1, 3, 5-トリアジン-2, 4, 6(1H, 3H, 5H)-トリオン	35						35	-	-
220	トリフルラリン			614	3		617	617	-	-
222	ブromoホルム		4	53	191		248	248	-	-
224	1, 3, 5-トリメチルベンゼン	28	4,604	4,504	291	23,307	32,705	32,733	0%	100%

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイオキシン類はmg-TEQ/年)							構成比	
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)					届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体	小計			
227	トルエン	329,906	116,544	93,892	3,916	364,943	579,294	909,200	36%	64%
230	鉛及びその化合物	34	110	627			737	772	4%	96%
231	ニッケル	8	59				59	67	12%	88%
232	ニッケル化合物	50	23				23	72	69%	31%
241	二硫化炭素	53,300	5				5	53,305	100%	0%
242	ノニルフェノール	0	0				0	0	0%	100%
243	バリウム及びその水溶性化合物	264	0				0	264	100%	0%
245	シメトリン			36			36	36	-	-
246	オキシ銅又は有機銅			857	16		873	873	-	-
249	ジラム			82			82	82	-	-
250	ポリカーバメート			1,428			1,428	1,428	-	-
251	ビス(水素化牛脂)ジメチルアンモニウム=クロリド		11	240	2,598		2,849	2,849	-	-
252	砒素及びその無機化合物	0	0				0	1	39%	61%
253	ヒドラジン	450	26				26	477	94%	6%
254	ヒドロキノ	0	33	0			33	33	0%	100%
257	ピテルタノール			48	2		50	50	-	-
259	ピリジン		0				0	0	-	-
263	p-フェニレンジアミン	4						4	-	-
266	フェノール	150	387				387	537	28%	72%
267	ペルメトリン			274	66		340	340	-	-
268	1,3-ブタジエン			551	597	25,175	26,323	26,323	-	-
269	フタル酸ジ-n-オクチル	0						0	-	-
270	フタル酸ジ-n-ブチル		257	429	1		687	687	-	-
271	フタル酸ジ-n-ヘプチル	2						2	-	-
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	1,578	390	6			396	1,974	80%	20%
274	ブプロフェジン			506	19		525	525	-	-
275	テブフェノジド			20			20	20	-	-
276	ベノミル			940			940	940	-	-
277	シハロホップブチル			265			265	265	-	-
278	フェンピロキシメート			13	2		15	15	-	-
279	プロパルギット又はBPPS			270			270	270	-	-
280	ピリダベン			380			380	380	-	-
281	テブフェンピラド			10			10	10	-	-
283	ふっ化水素及びその水溶性塩	4,374	60				60	4,434	99%	1%
284	プロピネブ			280			280	280	-	-
285	ハロン-1211		0	0	0	0	0	0	-	-
286	ハロン-1301		0	0	0	0	0	0	-	-
288	臭化メチル		22,657				22,657	22,657	-	-
289	酸化フェンブタスズ			315			315	315	-	-
291	エンドスルファン又はベンゾエピン			132			132	132	-	-
297	塩化ベンジル	0						0	-	-

対象化学物質		排出量(kg/年;ダイオキシンはmg-TEQ/年)					構成比			
物質番号	物質名	届出排出量(集計値)	届出外排出量(推計値)				届出・届出外排出量合計	届出排出量	届出外排出量	
			対象業種(届出要件未済)	非対象業種	家庭	移動体				小計
298	ベンズアルデヒド		0	255		7,052	7,307	7,307	-	-
299	ベンゼン	6,543	1,287	13,704	487	106,355	121,833	128,376	5%	95%
300	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	0						0	-	-
301	メフェナセツ			838			838	838	-	-
304	ほう素及びその化合物	23,438	542	49	3		593	24,031	98%	2%
306	PCB	0						0	-	-
307	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)	983	370	53,674	279,141		333,186	334,169	0%	100%
308	ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル		31	3,750	375		4,157	4,157	-	-
309	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニルエーテル		120	16,797	1,106		18,023	18,023	-	-
310	ホルムアルデヒド	6,713	428	1,714	735	74,135	77,013	83,726	8%	92%
311	マンガン及びその化合物	10,988	326				326	11,314	97%	3%
312	無水フタル酸	0	0				0	0	0%	100%
313	無水マレイン酸	0	1				1	1	0%	100%
314	メタクリル酸	9	1				1	10	87%	13%
318	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	0						0	-	-
319	メタクリル酸n-ブチル	0						0	-	-
320	メタクリル酸メチル	0	1				1	1	0%	100%
322	フェリムゾン			501			501	501	-	-
324	メチル＝イソチオシアネート			2,620			2,620	2,620	-	-
325	イソプロカルブ又はMIPC			6			6	6	-	-
326	プロポキスル又はPHC				107		107	107	-	-
327	カルボフラン	0						0	-	-
329	カルバリル又はNAC			757	66		823	823	-	-
330	フェノブカルブ又はBPMC			237	123		360	360	-	-
331	ハロスルフロメチル			7			7	7	-	-
332	アミラズ			140			140	140	-	-
334	6-メチル-1, 3-ジチオロ[4, 5-b]キノキサリン-2-オン			65			65	65	-	-
338	メタートリレンジイソシアネート	0						0	-	-
341	メチレンビス(4, 1-シクロヘキシレン)＝ジイソシアネート	0						0	-	-
342	ピリプチカルブ			255			255	255	-	-
346	モリブデン及びその化合物		26				26	26	-	-
350	ジクロロボス又はDDVP	0		2,534	225		2,580	2,580	0%	100%
合計		694,038	326,631	1,011,408	712,582	936,027	2,986,648	3,680,686	19%	81%